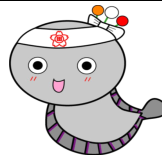




御在所の風



志布志市立田之浦小学校
学校だより 文責：川邊真人
令和6年1月19日発行

教育目標 めざす子どもの姿



「心豊かでたくましい体を持ち、自ら学ぶ『田之浦の子』を育成する」

- 【やさしく】 思いやりの心を持ち、相手を尊重できる子
- 【かしこく】 自ら学び、考え、粘り強く学習を続ける子
- 【たくましく】 命の大切さを知り、自ら鍛える子



子供たちの健やかな成長を願って…

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

今年の正月は、石川県能登半島において最大震度7の地震が発生し、甚大な被害が出ました。この度の地震で犠牲になられた方々へ謹んでお悔やみ申し上げ、また被災地の一日も早い復興を願いたいと思います。

さて、本校では、被災された方々の御苦勞、御心勞を思いつつ、また私たちは穏やかに新年を迎えられたことに感謝し、1月9日（火）に3学期を迎えました。朝から、はりきった表情で、元気よくあいさつをしてくれた子供たち。とても気持ちのよい、すてきな3学期のスタートになりました。

始業式では、児童代表の5年生が、「冬休みの思い出」と「3学期の目標」について発表しました。

冬休みに心に残ったこと、3学期がんばること

わたしが、冬休みに心に残ったことが二つあります。

一つ目は、宮崎に旅行に行ったことです。1泊2日の旅行だったけど、いつもよりさらに家族の仲が深まった気がしました。

二つ目は、無事に新年を迎えられたことです。大きなけがをすることなく、大きな病気もすることなく、1月1日を迎えられたことが心に残りました。

そして、いよいよ3学期。3学期にがんばりたいことは、二つあります。

一つ目は、勉強です。5年生は、1月16日に鹿児島学習定着度調査という大きなテストがあり、全学年が受けるCRTというテストも1月にあるので、それにむけて勉強などががんばりたいです。

二つ目は、高学年としての意識を強くもちたいです。3学期は、次の学年の準備期間でもあるので、6年生を支え、6年生がいつもしていることをまねて下学年が分かりやすいようにまとめ、ひっぱりていきたいです。

3学期は、「6年生になるための0学期だ」という強い思い、強い意識をもって行動したいです。



児童代表 5年

代表児童の「やる気」のみなぎった発表に心打たれます。子供たちにとって、そして、私たち大人にとっても「節目」は、とても大切です。「今年こそは」と、新しい年の夢を描いたり、目標を立てたり…。夢や目標は、1年生の子供たちにとっても、卒業を目の前にしている6年生にとっても、その後の成長に重要な役割を果たします。特に3学期は、1年間の総まとめの時になります。子供たちの「やる気」を大切にしながら、次の年度に確かに繋がられる力を子供たちに身に付けられるよう、教職員一同精進していきたいと思ひます。本年も、昨年同様、温かい御支援、御協力をよろしくお願ひいたします。

野球しようぜ～大谷翔平選手からグローブのプレゼント～

「大谷翔平選手からのグローブ」が、1月10日（水）に、本校へ届きました。子供用のグローブが3個です。「私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。」というメッセージが添えられていました。子供たちにも、「子供のうちに何か夢中になれるもの、続けてやりたいと思うものと出会っておこう。そうすれば、その後も、目標を失わず頑張ることができる。」と伝えたかったのではないかと思います。

大谷選手から届けられたグローブは、1月17日（水）体力タイムの時間に子供たちにお披露目をしたところです。今後、授業や休み時間を通して活用していきます。

